

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To all Rotary members in RID2840



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To all Rotary members in RID2840

CONTENTS

ガバナーメッセージ

「地域社会の経済発展月間＋ロータリー学友参加推進週間 ／米山月間」	02
--	----

各種報告

インタラクティブ年次大会 大会テーマ「あたりまえをみなおす！」	04
第2回 インタラクティブ委員会	06
第1回 地区補助金委員会	09
クラブ活性化ワークショップ	10
米山記念奨学会 指定校説明会	12
第2回 DEI 推進委員会	13
地区内クラブ奉仕事業のご紹介（高崎南 RC）	14
ロータリークラブ活動報告	15
地区ロータリークラブ年間予定表	16
第1回 ロータリークラブミーティング	17

お知らせ

「地区大会」のご案内	18
ガバナー公式訪問要領・ガバナー公式訪問日程表	19
地区主要行事予定表	23
周年行事・IM 開催予定	25
コーディネーター NEWS	26
出席報告・My Rotary 登録率	29
新会員紹介	31
新会員入会実績報告（8月末日現在）	33
ガバナーより一言	34
ガバナー月信の表紙について	36
ガバナー事務所よりお願い	37

ガバナーメッセージ

「地域社会の経済発展月間 + ロータリー学友参加推進週間 / 米山月間」

新年度が始まり早くも四分の一の三か月が過ぎてしまいました。皆様には、年度当初に掲げられた目標に向かって、まい進されていることと存じます。

10月には、国際ロータリーが指定した「地域社会の経済発展月間」と「ロータリー学友参加推進週間」、日本独自の「米山月間」です。

「地域社会の経済発展」

地域社会の経済発展は、ロータリーの7つの重点分野の一つです。貧困地域の経済発展を目的とした「能力・スキル向上」「生産性の高い仕事の創出」「専門職業人のための奨学金支援」などを強調する月間です。

貧困地域での経済発展という直接何かできるかと考えると、グローバル補助金を使った支援をイメージしがちですが、アレツォ会長は、“地域社会における経済的リーダーシップ”について考えてみることを勧めています。

地域で経済を主導している個人、企業、団体と連携し、職業訓練や起業支援を通じ人々の能力を高めることによって、地域が自ら変化する力を得ることを目指しましょう。

地域社会の経済発展月間のリソース

◇ 地域経済の発展

<https://www.rotary.org/ja/our-causes/growing-local-economies>

◇ ロータリーショーケース

https://map.rotary.org/ja/project/pages/project_showcase.aspx

◇ ロータリー行動グループ

<https://my.rotary.org/ja/participate/programs/join-a-rotary-action-group>

◇ パートナー

<https://my.rotary.org/ja/who-we-are/about-rotary/our-partners>

◇ ラーニングセンター

◇ ロータリーの重点分野

<https://my-cms.rotary.org/ja/document/rotarys-areas-focus>

◇ 重点分野の基本方針

<https://my.rotary.org/ja/document/areas-focus-policy-statements>

◇ 「地域社会の経済発展」 グローバル補助金 授与のガイドライン

<https://my-cms.rotary.org/ja/document/economic-and-community-development-guidelines-global-grant-funding>

ロータリーボイスにも事例が多数あります (<https://rotaryblogja.org/>)

「ロータリー学友参加推進週間」 (Rotary Alumni Reconnect Week)

R I 理事会は、10月7日を含む1週間をロータリー学友参加推進週間として、ロータリー学友をクラブの例会や奉仕プロジェクトに招待し参加してもらうことを奨励しています。

「学友参加推進週間」は、元ロータリー奨学生、元ロータリー平和フェロー、青少年プログラムの元参加者、米山記念奨学金プログラムの元参加者、その他のプログラムの学友が、再びロータリーとつながるための機会として始まりました。

次世代への支援、そのプログラムの推進は、補助金ではなく投資であり、投資に対するリターンは、ロータリアンが友に活動することによって得られる気付きや刺激であるとRIではとらえています。

当地区でも青少年プログラムの修了者がいますが、その管理、後追いは組織立って行われていないのが現実です。機能しているのは、青少年交換プログラム終了者による ROTEX、米山学友会ぐらいでしょうか。ROTEX には、青少年交換委員会へ多大の協力をいただいています。

担当委員会、関連委員会と調整し学友の連絡先等の確認を行い、“学友会”を整備します。あわせて、学友が参加できるプログラムを充実させ、ロータリアンとの交流を促進したいと考えています。

「ロータリー学友会」とは。

ロータリー平和フェロー、国際親善奨学生、研究グループ交換 (GSE) 参加者、グローバル補助金と地区補助金による奨学生、職業研修チーム (VTT) メンバー、ロータリーボランティア補助金、大学教員のための補助金、インターアクター、ローターアクター、ロータリー青少年交換学生 (ROTEX)、新世代プログラム、その他のロータリープログラムに参加した経験のある人々からなる組織です。

「米山月間」

皆様ご存じの通り、米山記念奨学金は国内 34 地区全てが参加するロータリー日本国内全地区合同プロジェクトです。

1975 年 8 月、米山梅吉翁が逝去した 4 月 28 日までの 1 週間を「米山週間」とすることが決定しました。変遷の末、1983 年からは週間制度が「月間」となり、10 月が米山月間として定着し、今に至っています。

この月間では、設立の経緯やその目的など米山記念奨学事業への理解を深め、米山記念奨学会への寄付を促進することはもとより、米山奨学生との対話、交流を一層図っていただくことをお願いいたします。

1967 年の財団法人設立以来 60 年近く経過し、その目的や対象、財団自体の運営などに対し、様々なご意見があることは承知しています。

地区内でも多くのクラブが、独自の奨学金制度を持ち地域の学生のために貢献されています。地区内クラブの奨学金や学生への支援と併せて、他のどのような組織、団体が同様の目的で活動しているかを調査し、地域で必要とされている支援を抽出したいと考えています。

米山月間を機会として、皆で考えてみませんか。

◇公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会

<https://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

インターアクト年次大会 大会テーマ「あたりまえをみなおす！」

- 日時：2025 年 7 月 19 日（土）9：00～13：00
- 会場：昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館）
- ホスト校：前橋育英高等学校
- ホストクラブ：前橋ロータリークラブ
- 参加者：来賓及び関係者 14 名、ロータリアン 54 名、インターアクター 165 名、顧問教諭 21 名
254 名
- 報告者：IA 委員長 関口知義（前橋 RC）



『あたりまえをみなおす！』を大会テーマに掲げ 2025-2026 年度年次大会を前橋育英高等学校ボランティア・インターアクト部が主催となり、県内 16 校のインターアクターの皆様や関係者の皆様の参加のもと、昌賢学園まえばしホールにて開催されました。

基調講演は基調講演の講師は群馬大学理工学府環境創生部門 教授 金井昌信 氏 にお話し、防災の観点から「あたりまえを」を再度見直し本質を問い直すことの重要性についてお話しいただきました。

● 当日のスケジュール

- 9：10～9：50 受付・記念撮影
- 9：50～10：10 開会式
- 10：10～11：30 活動報告
(休憩10分)
- 11：40～12：20 基調講演
- 12：30～13：00 閉会式

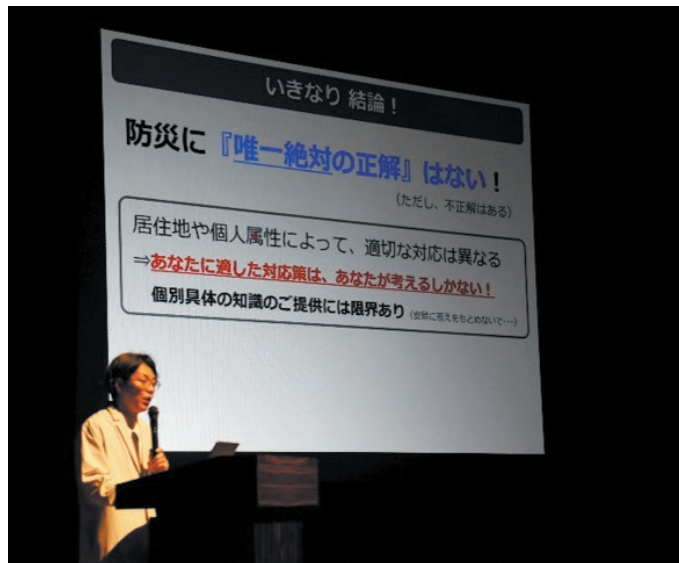
● ご出席いただいたご来賓の方々

- 群馬県知事 山本一太 様
- 群馬県教育委員会教育長 平田郁美 様
- 前橋市長 小川晶 様
- 前橋市教育委員会教育長 吉川真由美 様



基調講演にて
「あたりまえをみなおす！」

群馬大学理工学府環境創生部門
教授 金井昌信



前橋育英高等学校インターアクト部 金子実央部長から次年度ホスト校 四ツ葉学園中等教育学校に大会バナーの引き渡し

酷暑の中での年次大会でしたが、公務多忙の中、臨席頂いた来賓の皆様をはじめ日頃よりお世話になっている学校関係者の皆様、提唱クラブのロータリアンの皆様ご参会ありがとうございました。そしてホスト校を見事に務めあげた前橋育英高等学校ボランティア・インターアクト部、さらには、提唱クラブの前橋ロータリークラブのもと2025-26-年度インターアクト年次大会が滞りなく無事に終了いたしました。

次年度ホスト校の伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校、提唱クラブである伊勢崎南ロータリークラブの皆さんどうぞよろしくお願いします。

第2回 インターアクト委員会

- 日時：2025年8月20日（水） 10：00～11：00
- 会場：ガバナー事務所
- 参加者：関口知義 IA 委員長、田原明美 IA 副委員長、河内良範 元 IA 委員長
堀口晋吾地区副幹事、久保 満地区副幹事
- 報告者：地区副幹事 久保 満（高崎北 RC）

8月20日（水）ガバナー事務所にて「第2回 インターアクト委員会」が開催されました。会議では下記のような内容について、検討・意見交換が行われました。

まず、予算の見直し、国際交流事業（台湾・新潟）の進捗、及び委員会内の役割分担（輪番表）の調整について議論されました。参加者間で具体的な費用の検討と、各事業の担当や日程調整が話し合われ、今後の運営方法に対する意見交換が行われました。

また、新潟や台湾を中心とした各地区への委員会活動、予算管理、旅行手配の調整について議論されました。参加者は、各地域での取り組み状況や過去の経験を踏まえ、今後の運営方法と費用負担のあり方について意見を交わしました。

他にも、台湾の学校運営と交流プログラムに伴う現状や課題、及び委員会内での役割ローテーションについて議論されました。参加者は、学校の新設・廃校の状況、交換留学プログラムの実施方法、情報共有の手段など複数の運用面で意見を交わし、具体的な訪問回数や各役職の引継ぎに関する不明瞭な点が明らかとなりました。

更に宿泊施設の部屋割や費用、学生管理に伴う手続き上の問題について話し合われました。加えて、今後のイベント日程（全国会議や福島での会議）やロータリアンと新顧問の支援体制、そして高校生とお酒に関する管理リスクにも触れられ、運営上の手続きや社会的な配慮に関する課題も浮き彫りになりました。

その他、次頁に続く内容について意見交換されました。



〔国際交流事業について〕

- ・台湾との国際交流事業は、3月26日から29日までの期間で実施予定であり、打ち合わせのアポイント取得や参加人数についての協議がなされた。
- ・新潟での受け入れ及び年次大会について、新潟側の状況把握や現地費用、人員調整など具体的な運営計画が議論された。
- ・各地区（新潟、群馬、台湾等）の開催形態や過去の実績を踏まえ、今後の事業運営の方向性が確認された。

〔委員会運営と輪番表の調整について〕

- ・輪番表（担当・役割分担表）の内容について、今年の順番変更や修正点が議論され、正しい表記にするための確認が行われた。
- ・一部メンバーの役割や、将来的な委員会運営の体制についても意見が交わされ、次年度の運営体制を検討する必要性が共有された。

〔委員会構成とコミュニケーションについて〕

- ・複数の地区から参加する委員について、特に新潟の状況が取り上げられ、委員長が予算管理と費用負担
- ・台北、松山空港、桃園や羽田空港の利用について具体的な意見が交わされ、交通手段（バス、新幹線等）や宿泊、食事などの取りまとめ方法が検討された。
- ・過去の経験に基づく旅行手配の効率的な運営（個別払いか地区単位での一括払い）や、台湾側の担当者が現地で手配するという点が強調された。
- ・委員会内での会議運営や、歴代院長・委員長との連絡、さらにはさよならパーティーなどのイベントの形式についても触れられた。

〔学校運営と交流プログラムの現状〕

- ・台湾における教育機関の開校・廃校の状況や、仮番地の設定といった運用上の変化について触れられた。
- ・新潟や三重中央高級中学校との交換プログラムが実施され、交換のタイミングや参加校の選定について議論された。
- ・将来的には、訪問体制を再編し、各年度ごとに訪問先の学校を調整する検討が進められている。
- ・役割の引継ぎや、担当幹事、サポーターといった関係者の連携において、経験の浅いメンバーの混乱や不透明さが指摘された。
- ・一部、会長経験者や前委員長からの助言と引継ぎに基づきながらも、今後の役割分担について更なる整理が求められている。
- ・LINEグループを含む各種連絡手段を活用し、台湾側や保護者、関係者との情報交換の方法が議論された。
- ・議事録作成や写真・動画の報告を通じた共有体制により、交流内容が明確に伝達される仕組みが取り組まれている。
- ・保護者や関係者との連携強化、及び運用の透明性を高めるための情報管理にも触れられた。

〔宿泊施設と部屋割の費用問題〕

- ・学校ごとに1人になると部屋を相部屋にする必要があり、2人部屋と3人部屋では費用に大きな差が出る点が説明された。
- ・具体例として、男の子1人が1人部屋になる場合があり、同級生の間で友人関係が平等に形成されにくくなる点が挙げられた。
- ・パスポートと個人管理の課題
- ・パスポートの写メが実際と異なるケースが報告され、地雷メイクや厚底ブーツなどが原因でパスポート取得が遅れる事例があった。
- ・新しい顧問の先生に対して、若手スタッフをつけるなどの具体的サポート体制が構築され、ロータリアンが主体性を持って事業を進める方法が議論された。
- ・ロータリアンは新顧問に寄り添う立場となり、継続的な支援が求められるとの意見が出た。
- ・高校生とのお酒に関する接触は厳禁であり、万が一問題が起こった場合、ロータリアン側に大きな責任が及ぶリスクが強調された。
- ・危機管理の観点から、今後の運営でこの点を厳重に管理する必要があると確認された。
- ・新潟の受け入れ計画における費用および人員配置の最終確認が必要で、現地との連携体制に不安がある。
- ・輪番表の更新内容が関係各クラブ間で共有され、正しく反映されるかどうかについて今後の調整が求められる。
- ・予算の再配分や余剰資金の取り扱いについて、ガバナーや会計担当との具体的な調整が未解決のままである。
- ・台湾側の参加体制や定例会議の運営方法に関して、明確な決定がなされていない。
- ・旅行手配時の手数料や交通費、個人払いとクラブ単位の負担割合について、今後のコスト管理が課題となる可能性がある。
- ・委員会内での役割引継ぎが不明瞭であるため、今後の運用に混乱が生じる可能性がある。
- ・交換プログラムの訪問回数や校舎選定に関する具体的な方針が未決定で、調整が必要である。
- ・コミュニケーション手段や情報共有体制について、現行運用の改善の余地があり、運営リスクとして挙げられる。

第1回 地区補助金委員会

- 日時：2025 年 8 月 23 日（土） 9：30～11：30
- 場所：前橋問屋センター会館 2F 冬の間
- 出席者：ロータリー財団委員会委員長 小林洋樹（前橋）、
ロータリー財団委員会副委員長・地区補助金委員会委員 石井英智（前橋南）、
資金管理・平和フェローシップ委員会委員長 金井利明（伊勢崎中央）、
資金管理・フェローシップ委員会署名人 隅谷 智（群馬境）、
地区補助金委員会委員長 唐沢健二（中之条）、
地区補助金委員会副委員長 草処晋一（桐生赤城）、
補助金委員会委員
菊川善明（前橋）、下田 仁（伊勢崎）、六本木裕（伊勢崎中央）、
江畑晴彦（高崎）、植村 仁（太田）、山本 樹（館林）、原 直道（渋川）、
渡邊仁基（藤岡南）、片桐正人（前橋 RAC）、地区副幹事 堤 謙治（高崎北）、
橋谷晋治（高崎北）、須永正儀（高崎北）
- 報告者： 地区補助金委員長 唐沢健二（中之条 RC）

8 月 23 日（土）前橋問屋センター会館において「第 1 回地区補助金委員会」が開催されました。
9 月 13 日（土）に開催の「補助金管理セミナー」の打ち合わせを中心に今年度、次年度の地区補助金実施事業について注意点を確認しました。

1. 地区補助金管理セミナーについて（9 月 13 日）

- 会場準備について
- タイムスケジュールについて
- 分区協議会の目的と進め方について
 - ・司会進行について
 - ・地区補助金委員会からのお願いについて
 - ・今年度事業の進捗状況と次年度事業の見通しについて



2. 今年度実施事業の注意点と報告書について

- 改訂版ハンドブックの確認
- 報告書に使用する写真のプライバシー保護について

3. 次年度実施事業の申請について

- 申請期限及び実施時期について
- 各クラブからの質問・確認事項について
- 実施内容等の注意点
- 事務局による登録作業について

4. 今後のスケジュールの確認

5. 地区補助金報告書のチェックポイントについて

- 地区補助金委員長より動画の紹介と PC による説明がなされた

次回委員会開催

第 2 回地区補助金委員会 11 月 8 日（土）9：30～ 於 前橋問屋センター会館

クラブ活性化ワークショップ

- 日時：2025 年 8 月 24 日(日) 13:20 ～ 16:30
- 会場：前橋問屋センター会館 2 階
- 出席者：竹中 隆ガバナー
 田中久夫地区ラーニングファシリテーター 地区ラーニング・管理運営委員会委員長
 森田高史地区ラーニング・管理運営委員会副委員長
 中野正美地区ラーニング・管理運営委員会副委員長
 森 末廣委員、三好建正ガバナーエレクト、湯澤 晃ガバナーノミニー
 ガバナー補佐、地区ラーニング・管理運営委員、地区幹事、地区副幹事、
 三好年度副幹事、各クラブ会長・会長エレクト・戦略計画委員長・会員増強委員長
 ほか代理出席 約 100 名
- 報告者：地区副幹事 井上智太（高崎北 RC）

2025 年 8 月 24 日（日）、前橋問屋センター会館にて「クラブ活性化ワークショップ」が開催されました。各クラブからは会長、会長エレクト、戦略計画委員長、会員増強委員長が出席し、約 100 名が参加いたしました。

当日は、国際ロータリー第 2580 地区パストガバナーであり、第 2 地域ロータリー会員増強コーディネーターを務める若林英博様（東京麹町ロータリークラブ）を講師にお迎えし、「もっと元気なクラブになろうー増減カーブを前年より上向きにー」と題した講演をいただきました。

講演では、以下のような具体的な取り組みについて、実例を交えながら分かりやすくご説明いただきました：

- ・戦略的オープン例会の開催
- ・衛星クラブの設立
- ・クラブ独自の会員種の導入
- ・退会防止策の工夫

講演後は、若林 RMC のお話を受けて、各分区ごとに分かれてワークショップが行われました。特に今回は、これまで多くのクラブで十分に認識されていなかった「衛星クラブの設立」について、活発な意見交換が行われ、参加者の関心の高さがうかがえました。

最後に、各分区ごとのワークショップの成果を共有し、今後のクラブ活性化に向けたヒントと課題を確認しながら閉会となりました。



米山記念奨学会 指定校説明会

- 日時：2025 年 8 月 26 日（火）12：40～14：00
- 場所：前橋問屋センター会館 春夏の間
- 参加者： 竹中 隆ガバナー、竹内正幸米山記念奨学委員会アドバイザー、
田中久夫米山記念奨学会常務理事、三好建正ガバナーエレクト、
樋口哲雄代表地区幹事、櫻井正晴地区幹事、矢内良春米山記念奨学委員長
他委員会メンバー13名
大井田地区副幹事、佐藤宗孝次年度地区副幹事
- 報告者： 米山記念奨学委員 小保方由紀子（高崎 RC）

竹内正幸米山記念奨学委員会アドバイザー、田中久夫米山記念奨学会常務理事のご挨拶から今年度の指定校説明会が開催されました。

今年度は、関東学園大学、共愛学園前橋国際大学、群馬大学、高崎経済大学、高崎商科大学、上武大学、前橋工科大学、群馬県立女子大学の8校の大学に参加いただきました。

出席者の紹介と大学関係者の自己紹介に始まり、和やかな雰囲気の中で米山記念奨学会に関するDVDを上映いたしました。その後、矢内良春米山記念奨学委員長より詳細説明が行われました。その際ロータリーからの要望や推薦基準の確認等の説明もあり大学関係者の皆様と情報共有が行われ会も順調に進行いたしました。

今年は1校プラスで参加を頂き、それを含めた各大学からの沢山の国々の留学生が推薦されることを期待して、三好建正ガバナーエレクトの講評で閉会になりました。



第 2 回 DEI 推進委員会

- 日時：2025 年 9 月 11 日（木）13：30～14：30
- 場所：ガバナー事務所
- 参加者： 山田邦子 DEI 推進アドバイザー、佐藤貴江推進委員長、星野儼日副委員長、高橋寿美江委員、中澤 翔委員（RA）、廣神壮郎地区副幹事
- 報告者： 地区副幹事 廣神壮郎（高崎北 RC）

第 2 回 DEI 推進委員会は、9 月 11 日（木）にガバナー事務所にて開催されました。本委員会では、各クラブの在籍 4～10 年の会員を中心に意見交換を行うオンライン交流会の企画について協議しました。前年度アンケートでこの層に最もネガティブな反応が見られたことから、帰属意識の課題を焦点としつつ、入会 3～5 年の会員も対象に含める方向です。

開催は Zoom にて来年 2 月の土曜午後（14:00～16:00）を予定し、事前に eラーニングとアンケートを実施、当日はアンケート総括・趣旨説明・意見交換（全体または分科会）・共有の流れを想定しています。愚痴の共有に留まらず、良い実践や建設的な提案を引き出すことを目的とします。

また、アンケート設問例（魅力やギャップ、辞めたい瞬間とその転換策など）を準備し、各クラブ会長より対象会員 3 名程度の選定と参加依頼を行う予定です。11 月の委員会にて告知内容を最終化し、12 月に案内配信、1 月に技術テスト、2 月に本番、3 月にフィードバックを実施する流れを確認しました。今後も会員の声を可視化し、より良いクラブ運営と帰属意識の向上に努めてまいります。

地区内クラブ奉仕事業のご紹介（高崎南 RC）

下記地区内クラブ奉仕事業は、2023～2024（保坂ガバナー年度）に実施いたしました奉仕活動アンケートをもとに、毎月1クラブずつ紹介していきます。これからの奉仕活動の参考にしてください。

職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員会

高崎南ロータリークラブ

- 記入者 黒澤 弘
- プロジェクト名 ウクライナ難民支援プロジェクト
- 目的 ウクライナ バイオリニストへの支援
- 対象（受益者） Aleksandra Horbioa 氏
- 参加者 クラブ会員 32名
- 費用 支援金3万円
- 実施期間 2022年10月

活動内容

高崎南ロータリークラブでは、2022年10月にクラブの夜間例会のアトラクションとして、ウクライナ出身のバイオリニストに演奏を披露して頂きました。彼女はロシアの音楽大学で学んでいる中、卒業間近でウクライナ侵攻が勃発、追放され難民として群馬に來日しました。

彼女の音楽活動の支援を高崎セントラルロータリークラブが行なっていると聞いて、私達のクラブでも力になればと、夜間例会に参加頂きました。素晴らしい演奏に浸りながら楽しく時間を過ごすことができ、細やかながら演奏の御礼として支援金をお渡ししました。

活動成果

今回の活動で急激なウクライナ侵攻の現状をクラブメンバーで共有することができました。また他のロータリークラブが行う活動についてクラブメンバーに紹介も出来たことで、入会間もない会員や若い会員に奉仕活動への興味を持ってもらう良い機会になりました。



ローターアクトクラブ活動報告

地区ローターアクト代表メッセージ 「百戦錬磨のローターアクターを目指して」

会員一人一人がどのような状況にも動じない、強くしなやかで、経験豊富なローターアクターになることを目指してほしいという思いから設定しました。

全国大会を視野に入れ、強いリーダーシップとチームワークを培うことで、ローターアクターとしての資質を向上させる準備を進めます。



●地区活動指針

1. ローターアクトミーティングの開催

各クラブが主体となった事業企画を通じてメンバーのスキル向上を図ります。これにより、実践的な経験を積み、ローターアクターとしての自覚を高めます。

2. リーダーシップ研修

次年度に向けて、実践的なリーダーシップ研修を強化します。楽しみながら全国大会でも即戦力となるリーダーを育成します。



3. ロータリークラブとの連携強化

ローターアクトは、ロータリーの青少年プログラムから独立した組織として新たな段階に入りました。今後は、価値観と目標を共有するロータリークラブと連携し、活動の推進役となる若者世代としての存在価値を高めていくことが重要です。地区では年次大会や各種行事を通じて、ロータリアンの皆様にローターアクトの取り組みを知っていただく機会を積極的に創出し、世代を超えた協働の輪を広げてまいります。



4. 新たなローターアクトクラブ設立

新クラブ設立という地区ローターアクト委員会の目標に積極的に向き合い、仲間を増やします。活動の幅を広げるうえで重要な項目として取り組みます。



地区ローターアクト年間予定表

年	月	日	曜日	行事	場所
2025	7	19	土	第1回ローターアクトミーティング ガバナー招待事業	前橋商工会議所
	8	3	日	第9回全国地区 RA 委員長 及び地区 RA 代表合同会議	AP 日本橋+ ZOOM
	8	16	土	第1回会長幹事会	
	9	20	土	第2回ローターアクトミーティング	前橋プラザ元気21
				テーマ：会員増強について考える	
	9	28	日	【RLI セミナー Part I】	前橋問屋センター会館
	10	11・12	土日	群馬・新潟合同行事	みなかみ町月夜野 「さなざわテラス」
	10	18	土	第2回会長幹事会	
	10	19	日	【RLI セミナー Part II】	前橋問屋センター会館
	10	25	土	【ロータリー地区大会】	高崎市
	11	8	土	第1地域会議	福島県郡山市
	11	9	日	【RLI セミナー Part III】	前橋問屋センター会館
	11	15	土	第3回ローターアクトミーティング テーマ：国際交流	
	12			【RYLA 研修セミナー】	
	12	20	土	地区 RA 忘年会	
2026	1	17	土	第3回会長幹事会	
	1	18	日	第10回全国地区 RA 委員長 及び地区 RA 代表合同会議	AP 日本橋+ ZOOM
	2	21	土	第4回ローターアクトミーティング テーマ：日本文化	
	3	1	日	第24回地区年次大会	伊勢崎市「最高の一日」
	3	14	土	第4回会長幹事会	
	4	18	土	第5回ローターアクトミーティング テーマ：AI 利用	
	4	25・26	土日	【第38回全国 RA 研修会】	東京都
	5	16	土	第5回会長幹事会	
				【第37回関東ブロック研修会】	
	6			地区役員引継ぎ・納会	未定

第1回 ローターアクトミーティング

2025年7月19日土曜日、前橋商工会議所会館において、第1回地区ローターアクトミーティングを行いました。50名近くのロータリアン、アクターが集いました。第1回は竹中ガバナーをお迎えし、地区としての活動方針やローターアクトへの要望をご教示頂くと共に、ローターアクトとロータリアンが懇親を深めつつ、お互いの活動状況を共有することを目的とし実施しました。竹中ガバナーより、ロータリークラブの情勢やアクトへ期待することについて卓話いただきました。荻原地区ローターアクト委員長より、委員会の組織についてお話いただきました。関ロータリーの友地区委員長より、ロータリーの友の購読についてお話いただきました。閉会点鐘後は懇親会が行われました。

本ミーティングに参加いただきましたガバナーをはじめとするご関係者の方に感謝申し上げます。今後もローターアクトミーティングが開催されます。ロータリーとローターアクトの連携を密に取り合い、より活発な活動を展開できたと存じます。



ご案内

国際ロータリー第 2840 地区大会のご案内

開催日時 2025 年 10 月 24 日 (金) 午後・10 月 25 日 (土) 午後

開催日時 ホテルメトロポリタン高崎 (高崎市八島町 222 番地)

高崎芸術劇場 大劇場 (高崎市栄町 9-1)

10/24 (金) 午後より ■ホテルメトロポリタン高崎
 ・地区リーダーシップセミナー [RI 会長代理講演]
 ・RI 会長代理歓迎晩餐会

10/25 (土) 午後より ■ 高崎芸術劇場大劇場
 ・農大二高吹奏楽部とシャインスターズによる歓迎演奏
 ・RI 会長メッセージ・現況報告
 ・定例プログラム
 ・ポリオデー関連プログラム

■ ホテルメトロポリタン高崎
 ・大懇親会

ガバナー公式訪問要領

1. ガバナー公式訪問は、単独クラブ訪問とします。
2. 訪問時は、ガバナー、ガバナー補佐、及び地区幹事又は分区担当副幹事のいずれか 1 名の計 3 ～ 4 名が原則訪問します。
3. **公式訪問前クラブ協議会の実施**
 ガバナー補佐は、公式訪問前 2 週間前までに所管のクラブを訪問し、例会前後の時間等を利用してクラブ役員との協議会を実施し、各クラブの現況や課題、クラブの目標や地区運営に関する意見等について協議するとともに、公式訪問についての事前協議を行ってください。また、その結果を所定の様式にて公式訪問の 1 週間前までにガバナー事務所まで報告してください。上記は、数名のクラブ役員との懇談でも結構です。
4. **クラブ例会内での公式訪問の趣旨説明**
 ガバナー補佐は、公式訪問前のクラブの例会において、公式訪問の趣旨や要領、また、現状の地区運営の状況などを 10 分～ 15 分程度、クラブ会員に対して説明し、出席を奨励してください。
5. **公式訪問の進め方**
 - (1) クラブ役員との懇談会〔例会前 50 分〕
 会長、幹事、会長エレクト、クラブ・ラーニング・ファシリテーター、副会長、会員増強委員長、公共イメージ委員長、クラブが課題と認識している担当委員長等、及び地区役員、インターアクト、ローターアクト提唱クラブは、各会長も出席してください。
 - (2) 例会
 ガバナースピーチとして 20 分程度時間を割いてください。PC、プロジェクター、スクリーンの準備をお願いします。
 - (3) クラブ協議会〔例会後 60 分〕
 懇談会参加者のほか、各委員長、新入会員を義務出席とし、会員全員に出席を奨励してください。本年度は、特に地区とクラブの双方向性をキーワードとしておりますので、双方向の協議が十分できるような設営をお願いします。協議内容については以下の項目を入れてください。
 - ①クラブの課題
 - ②クラブの目標（特に会員増強計画）の進捗状況
 - ③地区運営に関するクラブのご意見
6. **公式訪問の目的は、国際ロータリー細則に以下のように規定されています。**
 個々のクラブあるいは複数クラブ合同の例会への公式訪問を行うこと。その際には、以下を行うため、ガバナーの出席が最大限の成果を生むような機会を選ぶようにする。
 - ①ロータリーの重要な問題に焦点を当て関心を持たせる。
 - ②弱体クラブ、あるいは問題を抱えたクラブに関心を払う。
 - ③奉仕活動参加へのロータリアンの意欲をかきたてる。
 - ④クラブの定款と細則が、ロータリーの組織規程を遵守していることを確認する。
 - ⑤顕著な貢献をした地区内のロータリアンをガバナー自ら表彰する。
7. 各クラブは現況報告書（4 部）を 8 月 31 日までにガバナー事務所に提出してください。
 9 月 13 日までに訪問するクラブは仮報告書を、訪問 2 週間前までに提出してください。

2025-2026年度 ガバナー公式訪問日程表

2025年 8月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18 桐生 (第2分区A)	19	20 桐生南 (第2分区A)	21	22 桐生西 (第2分区A)	23
24/31	25	26 桐生赤城 (第2分区A)	27	28	29	30

2025年 9月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1	2 富岡かぶら (第6分区)	3 館林東 (第4分区B)	4	5 藤岡南 (第6分区)	6
7	8	9 伊勢崎南 (第2分区B)	10 新田 (第4分区A)	11 館林 ミレニアム (第4分区B)	12	13
14	15	16 安中 (第6分区)	17 富岡 (第6分区)	18 藤岡 (第6分区)	19 館林 (第4分区B)	20
21	22	23	24 伊勢崎 (第2分区B)	25 富岡中央 (第6分区)	26 太田中央 (第4分区A)	27
28	29	30				

2025年 10月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			1 大泉 (第4分区B)	2 沼田中央 (第5分区)	3	4
5	6	7 藤岡北 (第6分区)	8 太田西 (第4分区A)	9 碓氷安中 (第6分区)	10	11
12	13	14 沼田 (第5分区)	15	16 渋川 (第5分区)	17 前橋西 (第1分区)	18
19	20	21	22	23	24 (地区RSS)	25 (地区大会)
26	27	28 中之条 (第5分区)	29 前橋南 (第1分区)	30 群馬境 (第2分区B)	31	

2025年 11月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
						1
2	3	4 渋川みどり (第5分区)	5 前橋中央 (第1分区)	6 太田 (第4分区A)	7	8
9	10 伊勢崎東 (第2分区B)	11 太田南 (第4分区A)	12	13 伊勢崎中央 (第2分区B)	14	15
16	17	18	19	20	21 高崎 シンフォニー (第3分区)	22
23/30	24	25 前橋 (第1分区)	26	27 前橋東 (第1分区)	28	29

2025年 12月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1 高崎 (第3分区)	2 高崎南 (第3分区)	3	4	5	6
7	8 前橋北 (第1分区)	9 高崎 セントラル (第3分区)	10	11 高崎東 (第3分区)	12	13
14	15	16	17 高崎北 (第3分区)	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2025-2026 年度 地区主要行事予定表

日付		時間帯	項目	場 所
2024 年				
9月	1(日)		竹中ガバナーエレクト事務所開設	
	8(日)	10:30～	★第2回ガバナー諮問委員会(森年度主催)	前橋商工会議所会館
	8(日)	13:00～	★第3回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議(森年度主催)	前橋商工会議所会館
11月	16(土)	16:00～	第1回ガバナー補佐会議	たかさき書斎
12月	7(土)	14:00～	第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	ロイヤルチェスター前橋
	10(火)16(月)～20(金)		委員長予定者ヒアリング	ガバナー事務所
2025年				
1月	25(土)	16:00～	★第3回ガバナー諮問委員会(森年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
	25(土)	18:00～	★竹中ガバナーエレクト壮行会(森年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
2月	2(日)	13:00～	第1回地区ラーニング・管理運営委員会	前橋問屋センター会館
	2(日)	14:00～	第2回ガバナー補佐会議	前橋問屋センター会館
	2(日)	15:00～	第2回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
	9(日)～13(木)		国際協議会(竹中ガバナーエレクト出席)	オーランド(フロリダ州)
	22(土)	10:00～	★第4回ガバナー諮問委員会・GE報告(森年度主催)	前橋商工会議所会館
	22(土)	13:00～	地区チームラーニングセミナー	前橋商工会議所会館
	22(土)	16:00～	第2回地区ラーニング・管理運営委員会	前橋商工会議所会館
3月	1(土)	午後	★(米山奨学生修了式/歓送会)	ホテルメトロポリタン高崎
	8(土)～9(日) 10:00～		会長エレクト・次年度幹事ラーニングセミナー	磯部ガーデン
	27(木)～30(日)		★(インターアクト台湾国際交流事業)	台湾
4月	5(土)	14:00～	ローターアクト研修	高崎市総合福祉センター
	13(日)	10:00～	第3回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
	13(日)	13:00～	第3回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
	20(日)	午前	★(新規米山奨学生カウンセラーオリエンテーション)	前橋問屋センター会館
	20(日)	午後	★(新規米山奨学生・カウンセラーオリエンテーション)	前橋問屋センター会館
	20(日)	午後	★(継続米山記念奨学生資格面談)	前橋問屋センター会館
5月	18(日)	終日	クラブリーダーシップ・ラーニング・セミナー 式典	群馬音楽センター
	18(日)	夜	クラブリーダーシップ・ラーニング・セミナー 懇親会	ホテルグランビュウ高崎
6月	7(土)	午後	★(米山記念奨学生指定校選定会議・米山学友会総会)	ロイヤルチェスター前橋
	14(土)	午後	★第5回ガバナー諮問委員会(森年度主催)	たつ吉
	14(土)	午後	★現新地区役員合同連絡会議(森年度主催)	たつ吉
	15(日)		★(青少年交換受入学生歓送会・長期派遣学生壮行会)	前橋問屋センター会館
	16(月)	15:00～	クラブ管理運営セミナー	高崎商工会議所6階ホール
	21(土)～25(水)		★国際大会	カルガリー
7月	1(土)		竹中ガバナー事務所開設	
	13(日)	10:00～	第1回ガバナー諮問委員会	ホテルグランビュウ高崎
	13(日)	13:00～	第4回地区ラーニング・管理運営委員会	ホテルグランビュウ高崎
	16(水)	18:30～	<ロータリー野球大会コミッショナー会議>	ホテルグランビュウ高崎
	19(土)	9:50～	(インターアクト年次大会)	前橋市民文化会館
	19(土)	18:30～	ローターアクト合同ミーティング	前橋商工会議所会館
8月	2(土)	14:00～	第4回ガバナー補佐会議	前橋問屋センター会館
	3(日)	13:30～	(R L I ファシリテーター研修会)	前橋問屋センター会館
	24(日)	13:20～	クラブ活性化ワークショップ	前橋問屋センター会館
	26(火)	12:00～	(米山指定校説明会)	前橋問屋センター会館
	30(土)	午前	<ロータリー野球大会 第1日目 開会式>	前橋桃ノ木川グラウンド
	31(日)	12:30	青少年交換長期受入学生歓迎会・派遣学生帰朝報告会	ホテルサンダーソン
9月	1(土)		三好ガバナーエレクト事務所開設	
	6(土)	午前	<ロータリー野球大会 第2日目>	前橋桃ノ木川グラウンド

日付		時間帯	項目	場 所
9月	13(土)	午後	ロータリー財団補助金管理セミナー	前橋問屋センター会館
	13(土)	午前	<ロータリー野球大会 第3日目>	前橋桃ノ木川グラウンド
	14(日)	10:30～	第2回ガバナー諮問委員会	前橋問屋センター会館
	14(日)	12:10～	第5回地区ラーニング・管理運営委員会	前橋問屋センター会館
	14(日)	13:30～	第4回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
	15(月・祝)	13:30～	(青少年交換派遣学生選考会)	前橋問屋センター会館
	20(土)	午前	<ロータリー野球大会 第4日目 閉会式>	前橋桃ノ木川グラウンド
	27(土)		地区大会記念ゴルフ大会	サンコーカントリークラブ
	28(日)	終日	(R L I セミナー Part I)	前橋問屋センター会館
10月	4(土)	午前	(米山記念奨学生カウンセラー研修会)	前橋問屋センター会館
	4(土)	午後	(地区米山研修セミナー)	前橋問屋センター会館
	19(日)	終日	(R L I セミナー Part II)	前橋問屋センター会館
	19(日)	午前	<ロータリー野球大会 予備日>	前橋桃ノ木川グラウンド
	24(金)	午後	地区リーダーシップセミナー	ホテルメトロポリタン高崎
	24(金)	夜	R I 会長代理歓迎晩餐会	ホテルメトロポリタン高崎
	25(土)	午後	地区大会 式典	高崎芸術劇場
	25(土)	夜	地区大会 懇親会	ホテルメトロポリタン高崎
11月	7(金)～9(日)		(ロータリー全国選抜野球大会)	
	9(日)	終日	(R L I セミナー Part III)	前橋問屋センター会館
	11(火)		三好年度 第1回ガバナー補佐会議	
	22(土)		三好年度 第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
	29(土)	午後	(米山記念奨学生選考会面接員オリエンテーション)	ロイヤルチェスター前橋
	29(土)	夕方	(米山学友会忘年会)	ロイヤルチェスター前橋
			新会員セミナー	
12月	6(土)	午後	第3回ガバナー諮問委員会	ロイヤルチェスター前橋
		夕方	三好ガバナーエレクト壮行会	ロイヤルチェスター前橋
	8(月)		クラブ管理運営セミナー(三好年度)	前橋問屋センター会館
			(R Y L A 研修セミナー)	
2026年				
1月	11(日)～15(木)		国際協議会(三好ガバナーエレクト参加)	オーランド(フロリダ州)
	24(土)	終日	(米山記念奨学生選考会)	前橋問屋センター会館
	25(日)		(職業奉仕セミナー)	前橋問屋センター会館
2月	14(土)	午前	第4回ガバナー諮問委員会・GE報告会	前橋問屋センター会館
	14(土)	午後	地区チームラーニングセミナー(三好年度)	前橋問屋センター会館
	21(土)		DEIセミナー(Zoom)	
	23(月)		ロータリーデー	
3月	1(月)	午後	(ローターアクト年次大会)	プラザ・アリア(伊勢崎)
	7(土)	午後	(米山記念奨学生終了式・歓送会)	ホテルメトロポリタン高崎
	15(日)		会長エレクト・次年度幹事ラーニングセミナー(三好年度)	磯部ガーデン
	20(金・祝)	午後	新会員セミナー	前橋問屋センター会館
			(インターアクト台湾国際交流事業・派遣)	
4月	18(土)	午前	(新規米山記念奨学生カウンセラーオリエンテーション)	前橋問屋センター会館
		午後	(新規米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーション)	前橋問屋センター会館
		午後	(継続米山記念奨学生資格審査面談)	前橋問屋センター会館
			新会員セミナー	
			(インターアクト台湾国際交流事業・受入れ)	
			(青少年交換ホストクラブ第1回オリエンテーション)	
5月	16(土)	午後	地区補助金最終審査会	前橋商工会議所会館
	16(土)	終日	クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー(三好年度)	
6月	13(土)～17(水)		国際大会	台北
	20(土)	午後	(米山学友会総会)	ロイヤルチェスター前橋
	20(土)	午後	(米山記念奨学生指定校選定会議)	ロイヤルチェスター前橋
	27(土)	午後	第4回ガバナー諮問委員会	ロイヤルチェスター前橋
		午後	現新地区役員合同連絡会議	ロイヤルチェスター前橋
			(青少年交換受入学生歓迎会・夏期交換学生歓迎会)	

2025-2026 年度 周年行事・IM 開催予定表

2025-2026 年度 周年行事予定クラブ

年	月	日	曜日	周年	クラブ名	場 所
2026	4	11	土	60	桐生南RC	美喜仁桐生文化会館
2026	4	12	日	40	沼田中央RC	ホテルベラヴィータ
2026	4	19	日	30	高崎シンフォニーRC	ホテルメトロポリタン高崎
未 定				25	藤岡南RC	未 定

2025-2026 年度 IM 開催予定表

年	月	日	曜日	区 分	場 所
2026	3	28	土	第1分区	
2026	2	28	土	第2分区A	ケービックホール
2026	3	10	火	第2分区B	プラザアリア
2026	2	23	月・祝	第3分区	ホテルグランビュー高崎
				第4分区A	
2026	2	7	土	第4分区B	ニューミヤコホテル館林
2025	11	24	月・祝	第5分区	ホテルベラヴィータ
2026	2	21	土	第6分区	



第1地域 台北国際大会推進チーム 岡村 睦美（川口 RC）

2026 年台北国際大会は 6 月 13 日～17 日に台北ドームにて開催されます。
日本チーム推進委員長は出村知佳子さん(第 2510 地区 札幌北ロータリークラブ)です。
「RI 理事主催親善朝食会」は 2026 年 6 月 14 日 7:00AM より圓山大飯店 12 階で執り
行われます。私たち推進委員は一万人の登録参加を目指していきます。
台湾は日本から近く、多くのクラブが友好、姉妹関係を結んでおり馴染みの深い国です。
台湾の次に登録者数が多いことを目指しています。

ロータリー章典に記載がございます通り、国際ロータリー年次大会の主な目的は、国際レ
ベルにおいて、全ロータリアンを刺激、鼓舞、激励し、かつ情報を与えること、ならびに組織の
戦略目標を進展させるためのフォーラムとして機能することです。この年次大会は国際ロー
タリーの年次業務会合にもあたります。

国際大会の登録を許可されたものには 1.ロータリアン 2.ローターアクトー 3.インターアクトー 4.青少年交換学生
5.財団奨学生 6.ロータリアンではないロータリー学友 7.ロータリークラブ、各地区の職員 8.故人となったロータリア
ンのパートナーです。

国際大会への登録を希望するこの他の人は、資格のある大会登録者に同行する有料のゲストとして登録することができ
ます。全ての国際大会登録者は、理事会が定めた該当する大会登録料を支払うものとします。故人となったロータリー
シニアリーダーのパートナーがロータリアンではない場合は、ロータリアンのゲストとしてではなく、独自に国際大会に登
録することが認められています。

国際大会では、ロータリーについて広報する重要な機会が与えられています。また、出席しているロータリー会員にク
ラブや地区の広報活動に関する貴重な指針と意欲を提供します。

国際大会中の全ての会議はロータリーに関連した話題について話されます。主な講演者、ロータリー会員ではない講演
者の話には、話題をロータリーに関連づけるようなものになっています。

本会議におけるプレゼンテーションは、RI 戦略計画と一貫性のあるものとなっています。

何といっても国際大会に参加すると自分が国際ロータリーの一員であるということを自覚し、大勢の多国籍の人達との
友情を育む機会として貴重な体験ができます。

まさに国際ロータリーの一員であるという醍醐味を実感し、国際大会参加者は退会しないという過去の実績もあります。
国際大会に参加することによってしか味わえない貴重な時間を皆様と共に過ごせることを願っています。

御家族、友人、ロータリー会員ではない方々にも、ぜひお声掛けいただきたく思います。

日本から一万人の笑顔で会場を埋め尽くしましょう！





ポリオ根絶に向けた草の根の運動

第2地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC) 柳生 好春 (野々市 RC)

先ごろ、2024-25 年度「ポリオプラスへのクラブ参加率」が地区単位で明らかになりました。

第一地域平均 86, 09%、第二地域 89, 78%、第三地域 83.55%と世界 41 地域中のトップスリーを占めました。100%地区も 6 地区あり、2540、2570、2820、2760、2780、2660 の各地区です。

34 地区平均は 86, 27%であり、世界の平均は 61, 9%となっています。

特筆すべきは、2021-22 年度の 34 地区平均 72, 5%に対し、この 3 年間で 13, 77 ポイントアップしたことです。ポリオプラスに対する理解と寄付が着実に進んでいることが分かります。日本のロータリーの素晴らしさの 1 つです。

また、DDF20%以上寄付地区は第一地域では 2510、2540、2550、2830、2840 の 5地区、第二地域は 2580、2600、2610、2750 の4地区、第三地域は 2640、2650、2670、2680、2690、2710、2730、2740 の 8 地区で世界 41 地域中、第 4 位の高額寄付地域となっています。

1988 年に GPEI ができた当時のポリオは 125 か国、症例数は 35 万人にも上りました。

現在はその当時から 99, 9%減少し、もう一步のところまでできています。そこで 2016 年にアメリカのオレゴン州から始まった「ポリオプラス・ソサエティ」(PPS)の認証制度が注目されます。毎年 100 ドルを「ポリオプラス基金」に寄付することを誓約することによって「ポリオプラス・ソサエティ」のメンバーとなるものです。メンバーになると登録証とピンバッジが贈呈されます。

日本ではいま、1 人あたり 30 ドルをポリオプラスの寄付目標額としています。その金額に 70 ドルを上乗せしてもらえばよいのです。

R 財団情報に「毎年、財団への寄付総額のうち 500 万~600 万ドルは、25 ドル~99 ドルの寄付によるものである。すべての会員が毎年寄付すれば、人々の人生を変える持続可能なプロジェクトが可能となる。金額の大小ではなく、すべての寄付が大きなインパクトをもたらしている」があります。このような考えに基づき、PPS を推進することこそポリオ根絶の草の根の運動と言えるのではないのでしょうか。

※GPEIとは「世界ポリオ根絶推進活動」で、RI(国際ロータリー)、WHO、UNICEF(国連児童基金)、CDC(米国疾病対策センター)、ゲイツ財団、GAVI(ワクチンアライアンス)の 6 団体がポリオ根絶に向けて連携している



第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター 堀川 貴史（熊本南 RC）

ロータリー財団の年次基金-シェアへの寄付が、3年間投資された後に地区財団活動資金(DDF)と国際財団活動資金(WF)に配分されます(5%は運営費)。これをシェアシステムといいます。2025-26年度から、各年度末に5年を超えて未使用であるDDFは、地区の裁量で、ポリオプラス、ロータリー平和センター、恒久基金、災害救援基金、WFのいずれかに再配分されます。地区が2026年6月30日までに資金の配分先をロータリー財団に通知しない場合、未使用のDDFは2026年7月1日にWFに充当されます。これは毎年多額のDDFが使われずに繰り越されることを懸念して2021年に制定されました。DDFを使用して財団を支援する方法について、各地区でご検討ください。



ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。その象徴がまさにポリオ根絶です。ロータリーでは1985年に「ポリオプラス」を開始し、1988年にWHOとともに「世界ポリオ根絶推進活動」を立ち上げ、活動してきました。現在はパキスタンとアフガニスタンを残すのみです。世界で最後にポリオが残っている地域が情勢不安定な地域であるのは偶然ではなく、疾病と戦争は古くから結びついているのだと、テドロス・アダノム WHO 事務局長は昨年度の国際大会で語りました。

10月24日は世界ポリオデー。私には夢があります。それは「世界ポリオデーを、バレンタインデーのような市民行事に育てる」というものです。2月14日にチョコレートや花束を贈り合う姿が世界の街中でみられるように、10月24日には赤いTシャツを着た人々が街にあふれ、ポリオ根絶と世界平和が自然に語られる、そんな光景を思い描いています。

夢物語に聞こえるかもしれませんが、その第一歩は、私たち自身が踏み出すことから始まります。職場のスタッフと一緒に赤いTシャツを着る、「世界ポリオデー特別例会」を企画して赤いTシャツで揃える、インターアクトやローターアクトと連携して地域でアピールする。小さな行動が社会を巻き込み、世界を変える大きなうねりに成長します。

それは単なるパフォーマンスではなく、社会に強烈なインパクトを与え、ロータリーの公共イメージを高め、寄付や協力の輪を大きく広げていきます。

制度の理解と寄付の活用が“内なる力”ならば、赤いTシャツは“外への発信力”。二つの力が世界を変える力になります。

ロータリーは「夢を現実にする組織」です。私たちが「ポリオをなくした世代」として歴史に名を刻む日が近づいています。

近い未来の10月24日、街中が赤いTシャツで埋め尽くされ、子どもたちの笑顔があふれる光景を想像してください。その時、ある子どもが言うのです。

「このTシャツ、この街のロータリークラブから始まったんだって！」

出席報告（8 月末日現在）・ My Rotary 登録率

クラブ名	年度初（女性）	当月初（女性）	新会員（女性）	退会数（女性）	月末数（女性）	純増減（女性）
43	2001(176)	2015(178)	14 (2)	4(0)	2025(180)	24(4)
	自クラブ出席率		当月出席率（メイク含む）		MyRotary 登録率 （9月26日現在）	
	97.9%		75.1%		77.69%	

※純増減は年度初の会員数との対比となります。

クラブ名		回数	自クラブ 出席率	会員数　（純増減は年度初数との対比となります）										メイ ク	出席率	MyRotary 登録率 (9月26日現在)		
				年度初 （女性）		当月初 （女性）		新会員 （女性）		退会数 （女性）		月末数 （女性）					純増減 （女性）	
第1分区	前橋	3	71.55%	117	(11)	117	(12)	1	(0)	0	(0)	118	(12)	1	(1)	6	73.35%	87.39%
	前橋西	4	66.83%	56	(5)	56	(5)	0	(0)	0	(0)	56	(5)	0	(0)	5	69.74%	85.71%
	前橋東	3	55.36%	50	(4)	50	(4)	0	(0)	0	(0)	50	(4)	0	(0)	15	70.02%	78.43%
	前橋北	3	82.53%	79	(1)	79	(1)	0	(0)	0	(0)	79	(1)	0	(0)	0	82.53%	87.34%
	前橋南	3	67.86%	56	(5)	56	(5)	0	(0)	0	(0)	56	(5)	0	(0)	0	67.86%	82.14%
	前橋中央	3	73.33%	23	(5)	24	(5)	1	(0)	0	(0)	25	(5)	2	(0)	3	81.33%	80.00%
	合計		69.58%	381	(31)	382	(32)	2	(0)	0	(0)	384	(32)	3	(1)		74.14%	83.50%
第2分区A	桐生	3	63.19%	71	(12)	69	(12)	2	(0)	0	(0)	71	(12)	0	(0)	13	78.00%	88.73%
	桐生南	3	66.95%	37	(4)	37	(4)	0	(0)	0	(0)	37	(4)	0	(0)	11	77.65%	67.57%
	桐生西	4	73.86%	49	(11)	48	(10)	1	(0)	0	(0)	49	(10)	0	-(1)	20	84.57%	93.88%
	桐生赤城	4	75.03%	39	(7)	40	(7)	0	(0)	0	(0)	40	(7)	1	(0)	7	79.62%	73.17%
	合計		69.76%	196	(34)	194	(33)	3	(0)	0	(0)	197	(33)	1	-(1)		79.96%	80.84%
第2分区B	伊勢崎	3	83.40%	79	(5)	81	(5)	1	(0)	0	(0)	82	(5)	3	(0)	17	90.46%	96.39%
	群馬境	3	77.61%	23	(2)	23	(2)	0	(0)	0	(0)	23	(2)	0	(0)	1	78.19%	50.00%
	伊勢崎中央	3	70.58%	88	(9)	93	(9)	0	(0)	0	(0)	93	(9)	5	(0)	15	75.09%	79.57%
	伊勢崎南	3	61.33%	25	(2)	25	(2)	0	(0)	0	(0)	25	(2)	0	(0)	10	78.00%	100.00%
	伊勢崎東	3	75.00%	34	(2)	36	(2)	1	(0)	0	(0)	37	(2)	3	(0)	0	75.00%	92.11%
	合計		73.58%	249	(20)	258	(20)	2	(0)	0	(0)	260	(20)	11	(0)		79.35%	83.61%
第3分区	高崎	3	49.88%	138	(10)	141	(10)	0	(0)	0	(0)	141	(10)	3	(0)	2	50.35%	53.19%
	高崎南	3	62.31%	66	(10)	65	(10)	0	(0)	0	(0)	65	(10)	-1	(0)	13	72.31%	49.23%
	高崎北	3	52.94%	77	(0)	76	(0)	1	(0)	1	(0)	76	()	-1	(0)	26	64.71%	63.16%
	高崎東	3	64.36%	26	(3)	26	(3)	1	(0)	0	(0)	27	(3)	1	(0)	6	72.31%	71.43%
	高崎シンフォニー	4	77.98%	45	(9)	46	(10)	0	(0)	0	(0)	46	(10)	1	(1)	15	86.27%	100.00%
	高崎セントラル	3	64.21%	33	(0)	33	(0)	0	(0)	0	(0)	33	(0)	0	(0)	17	82.11%	60.61%
	合計		61.95%	385	(32)	387	(33)	2	(0)	1	(0)	388	(33)	3	(1)		71.34%	66.27%

クラブ名		回数	自クラブ 出席率	会員数（純増減は年度初数との対比となります）									メイ ク	出席率	MyRotary 登録率 (9月26日現在)			
				年度初 (女性)		当月初 (女性)		新会員 (女性)		退会数 (女性)		月末数 (女性)				純増減 (女性)		
第4分区 A	太田	3	55.70%	70	(3)	70	(3)	0	(0)	1	(0)	69	(3)	-1	(0)	0	55.70%	98.57%
	太田西	3	85.86%	11	(1)	11	(1)	0	(0)	0	(0)	11	(1)	0	(0)	4	100.00%	63.64%
	太田南	2	73.96%	47	(4)	48	(5)	0	(0)	0	(0)	48	(5)	1	(1)	0	73.96%	100.00%
	新田	3	55.56%	21	(3)	21	(3)	0	(0)	0	(0)	21	(3)	0	(0)	2	63.49%	42.86%
	太田中央	3	51.77%	46	(5)	46	(5)	1	(1)	0	(0)	47	(6)	1	(1)	2	53.19%	82.98%
	合計		64.57%	195	(16)	196	(17)	1	(1)	1	(0)	196	(18)	1	(2)		69.27%	77.61%
第4分区 B	館林	4	66.56%	55	(4)	55	(4)	0	(0)	0	(0)	55	(4)	0	(0)	17	74.67%	87.27%
	大泉	2	62.00%	25	(3)	25	(3)	0	(0)	0	(0)	25	(3)	0	(0)	4	78.00%	24.00%
	館林東	2	83.33%	6	(1)	7	(1)	0	(0)	0	(0)	7	(1)	1	(0)	1	91.67%	44.44%
	館林ミレニアム	3	74.79%	27	(1)	27	(1)	0	(0)	0	(0)	27	(1)	0	(0)	2	79.88%	100.00%
	合計		71.67%	113	(9)	114	(9)	0	(0)	0	(0)	114	(9)	1	(0)		81.06%	63.93%
第5分区	渋川	2	67.54%	58	(5)	59	(5)	0	(0)	2	(0)	57	(5)	-1	(0)	18	85.97%	75.44%
	沼田	2	49.34%	73	(3)	75	(3)	1	(0)	0	(0)	76	(3)	3	(0)	5	50.00%	98.68%
	中之条	3	81.75%	16	(0)	16	(0)	0	(0)	0	(0)	16	(0)	0	(0)	0	81.75%	56.25%
	沼田中央	3	61.59%	49	(4)	49	(4)	0	(0)	0	(0)	49	(4)	0	(0)	4	64.50%	100.00%
	渋川みどり	3	50.52%	48	(6)	46	(6)	0	(0)	0	(0)	46	(6)	-2	(0)	18	66.10%	89.58%
	合計		62.15%	244	(18)	245	(18)	1	(0)	2	(0)	244	(18)	0	(0)		69.66%	83.99%
第6分区	富岡	3	81.29%	41	(3)	41	(3)	1	(0)	0	(0)	42	(3)	1	(0)	8	89.49%	61.90%
	藤岡	3	78.40%	43	(3)	43	(3)	0	(0)	0	(0)	43	(3)	0	(0)	5	82.40%	76.74%
	安中	3	43.85%	56	(3)	56	(3)	1	(0)	0	(0)	57	(3)	1	(0)	16	53.37%	53.45%
	藤岡北	2	77.37%	7	(1)	7	(1)	0	(0)	0	(0)	7	(1)	0	(0)	0	77.37%	57.14%
	富岡中央	3	74.80%	37	(3)	37	(3)	1	(1)	0	(0)	38	(4)	1	(1)	3	77.60%	76.32%
	碓氷安中	2	64.28%	7	(0)	7	(0)	0	(0)	0	(0)	7	(0)	0	(0)	1	71.42%	71.43%
	藤岡南	2	81.25%	18	(0)	18	(0)	0	(0)	0	(0)	18	(0)	0	(0)	3	90.63%	66.67%
	富岡かぶら	3	56.67%	29	(3)	30	(3)	0	(0)	0	(0)	30	(3)	1	(0)	6	63.33%	53.33%
	合計		69.74%	238	(16)	239	(16)	3	(1)	0	(0)	242	(17)	4	(1)		75.70%	64.62%

新会員紹介



氏 名 友澤 敏朗
ク ラ ブ 前橋
入 会 日 2025 年 9 月 9 日
職業分類 宿泊業
勤 務 先 蒼穹(株)
役 職 代表取締役
推 薦 者 藤野 隆司



氏 名 飯塚 翔一
ク ラ ブ 前橋東
入 会 日 2025 年 9 月 11 日
職業分類 建設業
勤 務 先 株式会社 建翔
役 職 取締役営業部長
推 薦 者 戸塚 和昭



氏 名 符波 明道
ク ラ ブ 桐生西
入 会 日 2025 年 8 月 22 日
職業分類 飲食業
勤 務 先 株式会社 美喜仁
役 職 専務取締役
推 薦 者 向田 靖



氏 名 山上 敦基
ク ラ ブ 桐生赤城
入 会 日 2025 年 9 月 16 日
職業分類 産業廃棄物処理業
勤 務 先 (有)満山資源
役 職 常務取締役
推 薦 者 小林 博子・松島 和代



氏 名 塚原 聖信
ク ラ ブ 伊勢崎
入 会 日 2025 年 9 月 3 日
職業分類 土木・解体
勤 務 先 ひかり建設(株)
役 職 代表取締役
推 薦 者 大和 勲・星 好則・加藤 学



氏 名 青木 亮一
ク ラ ブ 群馬境
入 会 日 2025 年 9 月 4 日
職業分類 鋼材問屋
勤 務 先 (株)北関東鋼材
役 職 代表取締役
推 薦 者 天田 光俊



氏 名 田沼 啓一
ク ラ ブ 伊勢崎東
入 会 日 2025 年 8 月 4 日
職業分類 事務所給食
勤 務 先 ライフインフォース(株)
役 職 代表取締役
推 薦 者 大木 孝之



氏 名 島田 将
ク ラ ブ 伊勢崎東
入 会 日 2025 年 9 月 1 日
職業分類 産業廃棄物処理業
勤 務 先 (株)クラッシングセンター
役 職 代表取締役
推 薦 者 小島 克也



氏 名 園田 勉
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2025 年 7 月 28 日
職業分類 たばこ製造
勤 務 先 日本たばこ産業株式会社
役 職 群馬支社長
推 薦 者 田中 久夫・広瀬 雅美



氏 名 田島 裕
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2025 年 7 月 28 日
職業分類 通信事業
勤 務 先 NTT東日本株式会社
役 職 群馬支店 支店長
推 薦 者 田中 久夫・広瀬 雅美



氏 名 齋藤 雅人
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2025 年 8 月 18 日
職業分類 レストラン
勤 務 先 株式会社レストランスワン
役 職 グランビュースワン総支配人
推 薦 者 広瀬 雅美



氏 名 佐藤 泰然
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2025 年 8 月 18 日
職業分類 消化器外科
勤 務 先 特定医療法人博仁会
役 職 理事長
推 薦 者 小澤 健一



氏 名 飯島 裕司
ク ラ ブ 高崎北
入 会 日 2025 年 8 月 20 日
職業分類 商業銀行
勤 務 先 株式会社 東和銀行
高崎支店
役 職 常務執行役員高崎支店長
推 薦 者 安藤 震太郎



氏 名 清水 正路
ク ラ ブ 太田
入 会 日 2025 年 9 月 11 日
職業分類 歯科 コンサル
勤 務 先 医療法人 大川歯科医院
太田駅前再生歯科クリニック
役 職 連携室 室長
推 薦 者 岡田 敏郎



氏 名 川島 公男
ク ラ ブ 大泉
入 会 日 2025 年 6 月 4 日
職業分類 日本料理
勤 務 先 有限会社幸すし
役 職 代表取締役
推 薦 者 阿部 欣也



氏 名 如月 宏宇
ク ラ ブ 富岡
入 会 日 2025 年 8 月 20 日
職業分類 人材紹介
勤 務 先 (有)群馬トータル・
ビジネス・サービス
役 職 代表取締役
推 薦 者 田村 徳良



氏 名 塚野 佳代
ク ラ ブ 富岡中央
入 会 日 2025 年 8 月 28 日
職業分類 精密機械加工
勤 務 先 有限会社 見田村製作所
役 職 専務取締役
推 薦 者 佐藤 純代・清水 正樹

新会員入会実績報告（8月末日現在）

クラブ名	年度初	新会員 入会目標	新会員 入会実績	達成率	目標残
43	2001	158	42	27%	116

クラブ名	年度初	入会 目標	入会 実績	目標残	達成率
第1分区分A	前橋	117	8	4	50.0%
	前橋西	56	2	0	0.0%
	前橋東	50	5	0	0.0%
	前橋北	79	4	0	0.0%
	前橋南	56	7	0	0.0%
	前橋中央	23	2	2	100.0%
	合計	381	28	6	21.4%
第2分区分A	桐生	71	5	2	40.0%
	桐生南	37	2	0	0.0%
	桐生西	49	6	2	33.3%
	桐生赤城	39	2	1	50.0%
	合計	196	15	5	33.3%
第2分区分B	伊勢崎	79	7	3	42.9%
	群馬境	23	3	0	0.0%
	伊勢崎中央	88	5	7	140.0%
	伊勢崎南	25	3	0	0.0%
	伊勢崎東	34	6	3	50.0%
	合計	249	24	13	54.2%
第3分区分	高崎	138	10	4	40.0%
	高崎南	66	3	0	0.0%
	高崎北	77	3	1	33.3%
	高崎東	26	5	1	20.0%
	高崎シンフォニー	45	3	1	33.3%
	高崎セントラル	33	2	0	0.0%
	合計	385	26	7	26.9%

クラブ名	年度初	入会 目標	入会 実績	目標残	達成率
第4分区分A	太田	70	5	0	5.0%
	太田西	11	2	0	0.0%
	太田南	47	2	1	50.0%
	新田	21	3	0	0.0%
	太田中央	46	3	1	33.3%
	合計	195	15	2	13.3%
第4分区分B	館林	55	5	0	0.0%
	大泉	25	4	0	0.0%
	館林東	6	8	0	0.0%
	館林ミレニアム	27	3	0	0.0%
	合計	113	20	0	0.0%
第5分区分	渋川	58	3	1	33.3%
	沼田	73	2	3	150.0%
	中之条	16	1	0	0.0%
	沼田中央	49	6	0	0.0%
	渋川みどり	48	2	0	0.0%
	合計	244	14	4	28.6%
第6分区分	富岡	41	3	1	33.3%
	藤岡	43	2	1	50.0%
	安中	56	2	1	50.0%
	藤岡北	7	1	0	0.0%
	富岡中央	37	2	1	50.0%
	碓氷安中	7	2	0	0.0%
	藤岡南	18	2	0	0.0%
	富岡かぶら	29	2	1	50.0%
	合計	238	16	5	50.0%

* 上記の数値は新会員入会者のみの目標および実績を表記しております。退会者数はカウントしておりません。
よって各クラブの現在の会員数を示すものではありません。

ガバナーより一言

お盆明けからガバナー公式訪問をスタートし、9月末で17クラブに伺わせていただきました。クラブの皆様にご負担をお掛けしご準備いただいた現況報告書と、各分区をご担当いただいているガバナー補佐の皆様による公式訪問前のクラブ協議会の報告書により、各クラブの現状、将来に向けての取り組み、課題など、事前に把握させていただき、ご訪問に向けて準備をさせていただいています。

今年度は、クラブ役員との懇談会+例会+クラブ協議会の三本立てを基本として、クラブの皆様との情報交換をさせていただいています。公式訪問要領に基づいたプログラムですが、それぞれのパートを次のように整理し、取り組ませていただいています。

	対象（ターゲット）	目的
①クラブ役員との懇談会	クラブリーダー	会員をいかに鼓舞するか
②例会	全会員	帰属意識・プライオリティー
③クラブ協議会	新会員+クラブリーダー	参加→ロータリーへの理解+育成

クラブ、会員を鼓舞することがガバナーの役割であるとお話しさせていただいています。同じようにクラブ会長も、会員を鼓舞していただきたいと考えています。「一緒にやろうよ!」「楽しくやりましょう!」。クラブリーダーの皆様には、クラブの良いムードメーカーに是非なっただき、クラブを盛り上げていただきたいとお願いしています。

クラブの全会員の皆様には、クラブ、ロータリーへの帰属意識の強化、ご自身の中でのロータリーの優先順位、プライオリティーの向上を呼び掛けさせていただいています。

ロータリーは、2～3年で入会したメンバーを多く失っています。新会員の皆様がいかにクラブに早く溶け込み、会員としてのやりがい、居場所を見つけていただくか、クラブのインクルーシブな環境作りについてお話を伺うと共に、新会員がクラブ、ロータリーに何を期待しているかを聞かせていただきたいと思っています。

公式訪問は、ガバナーが何かをお願いするだけでなく、対話を通じて、クラブの皆様、そして私自身に気付きをもたらすようなミーティングであって欲しいと考えています。

伺わせていただいたクラブの公式訪問では、多くの気付きをいただきました。

クラブの課題の多くは、共通したものであり、それらは、それぞれのクラブだけでなく、ロータリーという組織全般に当てはまるものではないかということです。

◇新会員の獲得

◇クラブの継続・新陳代謝

◇クラブ組織の在り方、会費・予算

◇クラブの活動・奉仕活動

などなど、共通する課題を共有し、クラブを超えて知恵を出し合うことの必要性を強く感じています。各分区で開催されている会長幹事会は、連絡調整の機能が主なものになっています。会長幹事会が、

課題の共有、解決のヒントを話し合う場になり、次のステップで分区の将来を描く話し合いの場にさせていただくようご提案させていただいています。

本年末で 43 クラブの公式訪問が完了した節には、クラブからいただいた気付きを整理し、皆様にお示したいと考えています。

公式訪問以外でも気付きを得ています。

当地区は、10 月 24 日、25 日に地区大会を迎えますが、いくつかの地区ではすでに開催され、私も参加しています。地区内のクラブにそれぞれカラーがあるように、他地区にも特徴があります。地区を挙げて青少年交換プログラムに注力しているところ、RYLA を三泊四日で開催しているところなど様々です。

全クラブで戦略計画が策定されているとか、地区会員必携を作成し全会員に配布していることとか、当地区で当たり前だと思っていたことが他地区では行われていませんでした。ガバナーを始めとする過去の地区リーダーの皆様が積み上げてこられた成果により、当地区は先進的な地区であると感謝しています。

ガバナーの役割は、クラブ、会員を鼓舞することだと申し上げました。

もう一つ大きな仕事は、公式訪問で得られた気付きをクラブの皆様にお掛けしすること。地区外、日本のロータリー、国際ロータリーで得た刺激をクラブ、地区にもたらすことだと、改めて気づきました。

皆様にお示しする刺激、新たなキーワードをテーマに是非クラブで語り合っていたいただきたくお願い申し上げます。

表紙説明

タイトル：GUNMA

作家名：yume 0 6 （金井秀美）

サイズ：A1

画材：デジタル作品



【作者からのコメント】

群馬が大好きで群馬を県外の人から見ても魅力的に見えるように製作してみました。
1年がかりで群馬の名産をチョイスして構成を考え完成しました。

作者の yume 0 6（ゆめぜろろく）さんは、他の利用者さんとのコミュニケーションもスタッフ並みにとれる人。展示会では、来場のお客様に作品や作者の説明をまるで学芸員のように紹介します。この作品はデジタル作品ですが、資料調査や取材を綿密に行い、下書きをしっかりとデジタル化する手法で線や色に繊細なこだわりを持っています。自分の見た夢をモチーフにする作品、猫の擬人化作品、風景など対象は様々。かみつけの里博物館ではポスターにイラストが3年連続で採用されている。

高崎市本町にある NPO 法人工房あかねが運営する障害福祉事業所「アトリエ ART・ON」では、利用者が自由に自己表現を楽しみながら創作活動に取り組んでいます。絵画や工作、刺繍など、スタッフと共に多彩な制作を行い、その成果は展示会への出展やアートグッズとしての展開など、さまざまな形で発信されています。

ガバナー事務所よりお願い

■ガバナー月信に関して

- ・ 原稿の締め切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付し竹中隆ガバナー事務所（takenaka@rid2840.jp）まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- ・ 新会員情報並びに訃報の締め切りは、毎月 15 日です。（15 日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。
なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。

■ガバナー事務所に関して

- ・ ガバナー事務所の開所時間は従前どおり午前 10 時から午後 5 時となっておりますのでよろしくお願いいたします。尚、原則として正午から午後 1 時までは昼休みとなっております。

■月信への寄稿のお願い

- ・ 毎月 1 日に発刊しているガバナー月信ですが、是非とも第 2840 地区の各クラブで行われた奉仕事業やクラブの自慢などを、月信に寄稿してみませんか？
原稿締め切りは毎月 15 日になります。原稿を 15 日以前にガバナー事務所宛にメールしていただければ翌月号に掲載させていただきます



竹中 隆 ガバナー事務所

〒 371-0855 群馬県前橋市問屋町 2-2 前橋問屋センター会館 1F
TEL: 027-212-2840 FAX: 027-212-2841